

<< 高円宮杯 U-18 サッカーリーグ 2015 千葉 要項(抜粋) >>

- (1) 主催 公益社団法人千葉県サッカー協会
- (2) 主管 公益社団法人千葉県サッカー協会2種委員会 各リーグ実行委員会
- (3) 大会協賛 株式会社モルテン
- (4) 期間 平成 27 年 3 月 21 日(土)～平成 27 年 12 月 26 日(土)
- (5) 参加資格
1. (公財)日本サッカー協会に第 2 種加盟あるいは準加盟されたチームであること。
  2. 当該チーム所属の選手であること。年齢制限は高体連・クラブ連盟の規定に準ずる。
  3. (公財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持していること。  
ただし、選手証発行前までは WEB 登録の用紙で代用できる。
  4. (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームは同一「クラブ」内の別チームに所属する選手を移籍手続きすることなく本リーグへ参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第 3・4 種年代とし、第 2 種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
  5. 大会期間中に同一選手が本リーグ内の異なるチームへ移籍後、再び本リーグに出場することはできない。(A, Bチーム間の移動は可)
- (6) 選手の登録
1. (5)項の資格を有する選手から 20 名の当日登録とする。
  2. 外国籍選手は 1 試合 3 名まで登録・出場できる。  
但し、この規定は準加盟のチームには適用されない。
- (7) 競技方法
1. 競技規則は平成 27 年度(公財)日本サッカー協会の競技規則による。
  2. 試合時間は、1,2 部が 90 分(45 分ハーフ)、3,4 部は 80 分(40 分ハーフ)とする。  
延長は行わない。
  3. 交代人数は、試合開始前に提出された最多 9 名の交代要員から 5 名を限度として交代することができる。
- (8) 退場による  
出場停止処分
1. 退場処分を受けた選手は、大会規律フェアプレー委員会の決定があるまで出場を停止される。(また、退席処分を受けたチームスタッフについても同様とする)
  2. 退場を命じられた選手及び退席を命じられた役員は、自動的に次のリーグ戦 1 試合において出場停止処分を受ける。異なるリーグでは出場停止処分を消化しない。ただし、本大会の終了時に残存した出場停止処分については、順次、次の公式戦(連盟大会、FA主催大会等)に適用される。また、AまたはBチームへ移動しても、移動前のチームが出場停止処分数の試合を消化するまで移動前のチームでは出場できない。
  3. その他については、(公財)日本サッカー協会「懲罰基準の運用に関する細則」による。
- (9) 警告による  
出場停止処分
1. 本リーグで累積された警告が 10 試合以上のリーグで 3 回、9 試合以下のリーグで 2 回となった選手は、自動的に次の試合において出場停止処分を受ける。  
2 回目以降については 2 試合の出場停止処分とする。
  2. 同一試合で警告 2 回による退場を命じられた選手は、自動的に次のリーグ戦 1 試合において出場停止処分を受ける。異なるリーグでは出場停止処分を消化しない。  
ただし、本大会の終了時に残存した出場停止処分については、順次、次の公式戦(連盟大会、FA主催大会等)に適用される。この場合の 2 回の警告は累積に加算しない。
  3. 警告された累積での出場停止処分及び警告の累積は、本リーグ終了時をもって効力を失う。
- (10) ユニフォーム
1. 『(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定』に準ずる。ただし、高体連チームは高体連、クラブチームはクラブ連盟のユニフォーム規程に準ずるものとする。
- (11) 順位決定方法
1. 試合の勝者は 3 点、引き分けは 1 点、敗者は 0 点の勝点が与えられ、勝点の合計に

より順位を決定する。最終勝ち点が同一の場合には、以下の順序により決定する。

① 該当チームの対戦成績（2試合の ①勝ち点 ②得失点差 複数の場合はその全チームが対象） ② 得失点差 ③ 総得点の多少 ④ 抽選

2. 学校閉鎖等のチーム都合により試合ができない場合、試合は延期することなくその試合のみ0-3の負けとし、他の試合で得た勝ち点を失うことはない。両チームとも都合により試合ができない場合は両者0-3の負けとする。

(12) その他

1. 落雷等により試合が中断した場合、最大1時間様子を見て再開できるようならば再開する。試合時間が70分未満(1,2部)65分未満(3,4部)で中断し再開不能な場合は残り時間を中断時と同じ状態から行う。ただし、1,2部は開始30分以内で再試合となった場合は選手登録も含め最初からやり直しとする。

70分以上(1,2部)、65分以上(3,4部)経過していた場合は試合成立とし、その時点の結果を最終結果とする。

2. 競技中の選手の負傷等について、主催者は一切の責任を負わない。